

地域ブランド戦略推進事業

市長公室 秘書政策課

1 予算額 6,558千円

2 目的及び効果 ブランドコンセプト「夢・チャレンジ 始まりの地 小牧」を普及・浸透させ、市民の継続居住意向と愛着・誇りを高めていきます。

3 事業概要 ブランドムービーやブランドブックをリニューアルするほか、様々な媒体を活用して地域ブランド戦略を推進していきます。また、平成30年度に改定した基本戦略を基に、地域ブランド戦略アクションプランの進捗管理を行います。



各種媒体を用いたPR

○ブランドロゴマーク・キャッチフレーズ

《キャッチフレーズ》『キミと一緒に、育っていきたい。』

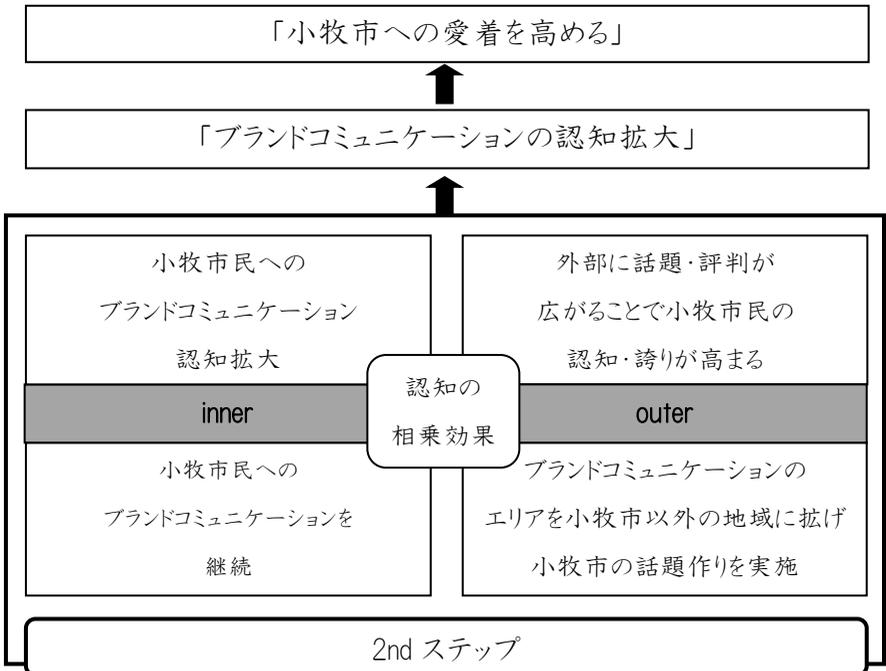
子どもたちの夢を、市民のみなさまと応援していくことで、全ての世代がつながっていく。
 もっと「住みやすいまち」になっていく。
 もっともっと「愛着や誇りが生まれるまち」になっていく。
 そして、子どもの夢を中心に小牧市も育っていくことを表しています。

《ロゴマーク》

小牧市の資産に囲まれて、子どもが夢を描き、その夢を市民のみなさまと応援していくことで、全ての世代がつながっていく、そんなあたたかいつながりのある小牧市を表しています。



○地域ブランド基本戦略《2nd ステップ》



拡充

観光推進事業

地域活性化営業部 シティプロモーション課

1 予算額 44,436千円

2 目的及び効果 小牧市観光振興基本計画及び観光重点プランに基づき、観光推進施策を積極的に展開するため、小牧市観光協会への事業費補助を拡充するなど、本市への来訪の動機付け及び誘客に結び付けます。

3 事業概要

(1) **拡充** 小牧市観光協会事業費補助事業

観光の推進役として位置付ける小牧市観光協会に対し、旅行会社や来訪者が必要とする情報の発信機能(観光協会のホームページ多言語版)と小牧山観光客のおもてなし(スマートフォンアプリ構築)の強化のための事業費補助を拡充します。



新規

小牧夏まつり開催事業

地域活性化営業部 シティプロモーション課

1 予算額 25,503千円

2 目的及び効果 誰もが気軽に参加し、世代を超えた交流を育み、歴史と文化が織りなす未来を拓く、賑わいあるまちづくりに繋げる、新たな小牧の夏の風物詩とします。

3 事業概要

- 平成31年8月24日(土)に小牧夏まつりを開催します。
- 中心市街地であるラピオ周辺道路、ラピオ4階、5階を会場として使用します。
- 参加者、来場者全員が一体となって踊る「総踊り」と市内最大級の「露店」を2大メインとして開催します。
その他、夏の夜を満喫できるまつりとします。



拡充

姉妹都市・友好都市交流事業

地域活性化営業部 シティプロモーション課

1 予算額 12,501千円

2 目的及び効果 本市に住む外国人は非常に多く、海外進出する市内企業も多くあります。また、小学校で英語の授業が開始されることから、海外交流や英語を学ぶ機会を増やすことを望む声が増えてきました。このため、姉妹都市・友好都市との友好を深め、今後のより良い関係づくりに寄与します。

3 事業概要

(1)ワイアンドット市交流事業

昨年、小牧市・ワイアンドット市姉妹都市提携55周年を記念し、ワイアンドット市を訪問しました。また、中学生も訪問し交流を深めてきました。平成31年度は、ワイアンドット市から市長訪問団と中学生がそれぞれ訪問されますので、歓迎会を開催するなど、交流の機会を作ります。

(2)新規新規友好都市候補地調査

新たな交流先として選定するための現地調査を行います。

①アメリカ合衆国ワシントン州グラント郡

グラント郡にあるモーゼスレイク空港を通じて、友好都市提携を希望する旨の申し出がありました。

②オーストラリア連邦シドニー周辺都市

英語圏であり、安心して交流ができる治安の良さを考慮し、外務省の関係機関と調整して現地調査を行います。

拡充

多文化共生推進事業

地域活性化営業部 シティプロモーション課

1 予算額 37,192千円

2 目的及び効果 小牧市多文化共生推進プランの基本的な考え方を継承した取組を実施しながら改定を行い、外国籍市民の生活環境の整備、利便性の向上、地域における共生を実現し、外国人と日本人相互の満足度を高めます。

3 事業概要

(1)新規 多文化共生推進プラン改定

平成23年3月に策定した小牧市多文化共生推進プランの基本的な考え方を継承しながら、現在のプランを評価・検証し、新たな課題にも対応したプランへと改定します。

(2)新規 自動翻訳機借上

小牧市に居住する外国人市民の国籍が多様化し、様々な言語への対応が必要であるため、現在通訳を配置している言語以外への対応策として、自動翻訳機を導入します。

(3)拡充 小牧市国際交流協会補助金

小牧市国際交流協会が実施する日本語教室の講師が不足しているため、新たな講師を養成し、日本語教室のクラスを増設します。



新規

(仮称)農業公園整備事業

地域活性化営業部 農政課

- 1 予算額 34,200千円(債務負担行為7,400千円)
- 2 目的及び効果 「食育と環境 ～農と里山の恵み・ふれあい～」を基本理念に、子どもや高齢者の方々を含めた全ての世代の市民を対象に、身近な農業を通じた食の大切さを理解する場とするとともに、里山を生きし自然環境とのふれあいの場を通して農業振興の発信の場を目指します。
- 3 事業概要 (仮称)小牧市農業公園の事業用地の地質を調査するとともに、基本計画・基本設計などを進めます。



新産業創出事業

地域活性化化営部 商工振興課

1 予算額 60,769千円

2 目的及び効果 市内企業への経営安定化・技術力の向上に対する支援に加え、既存の産業集積資源を生かした新事業展開や創業者への支援を推進することにより、新たな需要の創造、新たな産業の創出により地域の活性化並びに雇用の創出を図ります。

3 事業概要

○市内企業の操業を支援します。

経営・技術専門家派遣利用費補助金
中小企業人材育成研修費補助金
販路開拓支援補助金
小規模事業者情報発信支援補助金 など

○次世代成長産業を支援し産業基盤の強化を図ります。

中小企業次世代成長産業設備等導入補助金
航空機部品製造認証取得支援補助金
航空宇宙産業販路開拓支援補助金 など

○市内企業の新事業展開や起業を支援します。

新産業技術開発支援補助金
知的財産権取得事業費補助金
起業・会社設立支援補助金
創業支援利子補給補助金 など



○創業・起業に意欲のある方を対象としたセミナー等を開催します。

企業立地推進事業

地域活性化営業部 企業立地推進課

1 予算額 304,313千円

2 目的及び効果 企業立地の推進を図ることにより、地域経済をより豊かにし、雇用力を高め、地域の活性化を図るとともに、財源の確保につなげ、より安定した財政基盤を確立することで、産業都市「小牧」の力を持続的に高めます。

3 事業概要

●小牧市内企業再投資促進補助事業 74,461千円

・愛知県の補助制度と連携し、市内に立地する企業の再投資を支援します。

補助対象	20年以上、市内に立地し工場等を有する企業で、工場、研究所の新增設等を行う企業
対象経費	固定資産取得費用(土地を除く)
補助率	10%以内(県支援分は5%以内)
限度額	10億円(県支援分では5億円)

※ 新增設に伴う、インフラ(道路・水路・水道施設)整備に要する経費の一部を補助する支援制度もあります。



●小牧市企業立地促進補助事業 219,852千円

・市内に一定規模以上の工場等を立地する企業に対し、優遇制度として補助金を交付します。

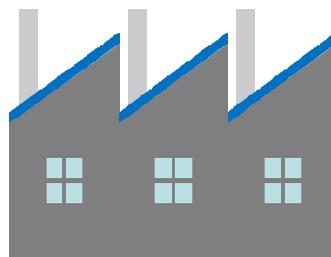
	工場等新增設事業	既存工場等入居事業
補助金の額	新設又は増設した工場等に係る固定資産評価額に8%(市外からの企業は12%)を乗じて得た額以内	工場等に入居をするに伴い新たに取得した構築物、機械及び装置に係る償却資産の固定資産評価額に8%(市外からの企業は12%)を乗じて得た額以内
最高限度額	1億5,000万円	1,500万円

※住・工混在移転、航空宇宙関連、次世代成長産業のいずれかに該当する場合は補助率を2%上乘せします。

●小牧市中小企業環境保全対策設備等導入補助事業10,000千円

・周辺の生活環境を保全する効果が見込まれる「騒音・振動・臭気」を低減する設備の新規導入又は改修等を行う中小企業に対し、補助金を交付します。

補助対象	市内に立地している製造業などの中小企業
対象経費	設備の導入又は改修にかかる費用
補助率	対象経費の50%以内
限度額	500万円



こまきプレミアム商品券発行助成事業

地域活性化営業部 商工振興課

1 予 算 額 116,000千円

2 目的及び効果 小牧商工会議所と連携して実施している「地域限定商品券事業」に対して補助を行い、市民生活を支援するとともに、地域の身近な店舗である市内の商業者を支援し、地域経済の活性化を図る。

3 事業概要 平成23年度から小牧商工会議所と連携して実施している「地域限定商品券事業」について、平成31年度においても、身近な中小店舗を支援し、市民が暮らしやすい環境を維持するため総額11億円分のプレミアム商品券を発行して一定の規模で継続します。

え〜なも券



小牧市マスコットキャラクター
「こまき山」

い〜なも券



【小牧発祥】名古屋こーちゃん
PRキャラクター「こまちゃん」

こまき新産業振興センター運営事業

地域活性化営業部 商工振興課

1 予 算 額 31,600千円

2 目的及び効果 平成31年4月、こまき新産業振興センターを開設します。市の施策と連動した「成長産業への参入促進」、「新事業展開の促進」、「生産性革命の推進」を図る取組を実施し、将来を見据えた本市の持続的な産業・雇用・財政の基盤形成を図ります。

3 事業概要

○こまき新産業振興センター運営事業

公募により選任されたセンター長を中心に、製造業をメインターゲットに、成長産業への参入、新事業展開、生産性革命の推進支援を図るため、企業訪問を中心としたマーケティング支援等のサポート活動を実施します。

また、企業支援に関するセミナーや企業間のマッチングイベントの開催、専門アドバイザーによる週1回程度の相談窓口開設等により市内中小企業を支援します。

